

おおつきししょう しゃふくし かい
大月市障がい者福祉の会

おたより

ねん がつはっこう
2023年3月発行 No.6

れいわ ねん
令和5年ごあいさつ

かいちょう ふじもと けんぞう
会長 藤本 兼三

はる ことし はなみ
春めいて来ました。今年の花見はじっくり

みぢか ひとびと さくねん か かんせん
身近な人々とできるでしょうか。昨年は、コロナ禍でありながらも感染
き つ ぼうさいこうしゅうかい しゃかいけんがく えいがかい ぎょうじ おこな
に気を付けて、防災講習会、社会見学、映画会など行事を行うことが
できました。各部会では、交流会、フィットネス・バルーンアート、博物
かんけんがく さきんとり たいけん かんせん りじ かいいん
館見学や砂金採りの体験など、みなさん感染することもなく理事、会員
の協力で活動が再開でき始めたと感じました。

がつ おおつきしぎかい しゃかいぶんきょうじょうにんいんかい ぎいんかたがた
また、12月には大月市議会の社会文教常任委員会の議員方々と
ふくし かい ぶかい かくりじ いけんこうかんかい おこな おおつきし しょう しゃ
福祉の会5部会の各理事で意見交換会が行われ、「大月市の障がい者
ふくし げんじょう かだい ないよう はな あ きかい しょう
福祉の現状と課題」という内容で話し合いました。これを機会に、障
がい者福祉に対して市民の方々に理解が深まれば嬉しいです。



++ 社会見学 ++

11/6(日)、3年ぶりの社会見学へ行ってることができました。

考古博物館の見学と散策のあと、風土記の丘農産物直売所で買い物をしました。その後は、石和のホテルで美味しくてちょっと贅沢なランチ。午後はりんご狩りでした。

大きくて甘そうなりんごを一生懸命に探している姿は、とても真剣で楽しそうでした。現地で食べたりんごや柿は美味しく、お土産にもたくさん買っていました。



今回は、コロナの状況を見ながら、なるべく近くで、ということで県内での見学となりました。例年より参加者が少なめでバスは2台となりましたが、快晴の空のもと、気持ちの良い一日を過ごすことができました。何よりも朝の集合場所で、久しぶりに顔を合わせた時のみんなの笑顔が印象に残りました。



++ 「ふれあい映画会 咲む」 ++

12/3(土)、障がい者理解普及啓発事業として、映画「咲む」を福祉センター6階で午前・

午後の2回上映し、市内外からたくさんの方に見ていただくことができました。耳の不自由な女性を通して、地域社会における障害の受容と理解、地域の繋がり、家族関係など様々な事が取り上げられ、感動する内容でした。

参加者からは「もっと大勢の人に見ていただきたかったです。とても感動しました」や「障がい者も一人の人間として地域とともに生き、同じ人間としてみんなで一緒になって助け合っていける事が本当にこの社会にとって必要だと思いました」など、たくさん感想をいただきました。上映ボランティアの皆様にも準備から片付けまでご協力いただき、ありがとうございました。

++ 大月市議会 社会文教常任委員会の議員さんとの意見交換会 ++

12/21(水)、コロナ感染の緊急事態宣言が発令される直前に予定されていた、市議会議員との意見交換会が行われました。

社会文教常任委員会の議員6名と、理事13名が参加し、テーマは「大月市における障がい者福祉の現状と課題」。委員長のアンドウ久雄議員、福祉の会の藤本会長からの挨拶があり、各自簡単な自己紹介をしました。

そして、知的部会は安藤さん、身体部会是小俣さん、伊奈さん、天野さん、精神部会是水越さん、志村さん、児童部会は小太刀さん、小俣さん、賛助部会は萱沼さん、津根さんが、それぞれの立場から、自分の思っている、考えている、困っている、願っていることなどを話し、議員さんに聞いてもらいました。その後、それを聞いての意見や感想をもらい、お互いに質問したり答えたりして、予定時間を過ぎても話が続きました。棚本議員から「政策討論部会」をこれを機に立ち上げよう!との発言がありました。やはり直接会って、顔を見て話をするのは大切だと思いました。そのためには、私たち会員同士も障害の種別や立場が違うため、もっと話をする機会、時間を作らなければならないと感じました。

意見交換会の内容は、3月上旬に発行される市議会だよりに載るようなので、皆さんぜひ、読んでください。



++やまびこ支援学校の視察研修++

1/21(火)、3年前に宮谷から桂台に移転した「やまびこ支援学校」へ見学に行ってきた。山梨の木材を使った木造平屋(一部2階建て)の温かみのある安全で移動しやすい校舎に体育館、寄宿舍、温水プール、安心してのびのび遊ぶことができる中庭がありました。校訓にあるように「かがやく笑顔」で毎日過ごすことのできる環境だと思いました。

各学部の授業の様子を見学させていただいて次の学部に上がった時のイメージができました。

今後は福祉の会で、体育館など利用できたらいいなと、見学しながら思いました。



今年からは、玄関ホール前のカフェの営業(店名 Café Bell)が始まり、教育活動の一環として制作した工芸品や野菜を地域の方に購入していただいているそうです。

学校や生徒の様子を知っていただき、これからも制作・販売活動やカフェ営業などを通して、地域とのつながりを広げ、理解につながる取り組みをしていくのだそうです。

この日の参加者からも「行ってみたい!」という声がありました。

皆さんもぜひ、カフェを訪れてみてください。

++ 身体障がい者部会の活動 ++

令和4年度の部会活動

10/24(月)福祉センターのバスで、下部の「甲斐黄金村湯之奥金山博物館」に行きました。ここは、昔の暮らしの様子などが展示してありました。その後、実際に砂金採りを体験しましたが、これがなかなか思っていたよりも難しく、私は終わりの方で1つ取れる事ができ、嬉しかったです!



昼食は湯葉料理で、「こんなに美味しい物か!」と、つくづく思いました。その後、富士吉田まで移動し「富士山レーダードーム」に着いた途端、冷たい雨が降ってきました。ここでは、富士山に登ったような気になれる、山頂の風速体験の部屋の中に入りましたが、想像してたよりも寒くて驚きました。今回の研修交流会は、時間にゆとりがあり、ゆっくりお話しもできて良い研修でした。次は、富士五湖一周めぐり・韮崎市の大村記念館・長野県上田市の無言館などはどうでしょうか♪



++ 知的障がい者部会の活動 ++

11/19(土)福祉センター6階で交流会を行いました。はじめに、「桃太郎フィットネス」鯨岡瑞希先生の体操に合わせて体を動かすのですが、これがなかなかハードでした。参加者みなさん、先生の掛け声とかわいさに頑張り、満足そうな顔をしていました。

次に賛助会員の小泉さんによるバルーンアート。事前に作っていただいた、風船の花や犬などの作り方をみたあとに、自分たちもバルーンアートに挑戦。風船が割れそうな恐怖心と闘いながら作り完成した作品に喜んでいました。

コロナ禍ということで、皆でいっしょにお弁当を食べることはできないので、各自持ち帰って食べてもらいました。来年は、みんなで食べられるといいですね。



++ 精神障がい者部会の活動 ++

7/24(日) ボーリング大会・交流会を行いました。
久しぶりに会う会員5人と2ゲームを行い、その後は
近くの洋食屋さんで時短プレートでランチタイム。
楽しい半日を過ごせました。

部会員は8家族ですが、8/20防災講演会に2人、
12/3映画「咲む」に4人、11/6社会見学の南アル
プス市方面りんご狩りに6人、参加しています。

私も部会長になって2年たちます。足と腰がうまく動かず医者通いをして
いますが、何とか福祉の会の発展と人数の確保がうまくいけば良いと
考えています。



++ 児童部会の活動 ++

今年度は、アットホームにモリモリに活動していこう!ということで、3つ
の行事を計画しました★

7/20(水)、藍屋で親同士の顔合わせも兼ねて交流会をしました。新メ
ンバーも加わり、まずは自己紹介から始まりました。話題は、子どもの悩み
など共有することも多く、有意義な時間となりました。

12/18(日)には、ウェルネスパークで、クラフト作業しながらの交流会
をしました。自然を感じ、触れ合いながら散歩し、自然
の素材を使っての写真立て作りをしました。

家族ぐるみで参加して下さり、子ども同士もワイワイ
とお話をしながら、みなさん個性の詰まった素敵な
作品が出来上がりました。

次回は3月にボーリング大会をする予定です。



《 障がい者支援施設 もえぎ寮 》

1/21(火)、宮谷にあるもえぎ寮へ行って
来ました。昭和63年4月に開設とのことです
から35年になります。授産施設としてスタート
され、きのこ栽培や工場の下請けとして工賃を
得、利用者に支払っていましたが6~7年前に
に運営方針を転換し、生活介護60名(入所支援40名+通所支援20名)
の利用で、短期入所1名のサービスも始め、平均年齢が60歳の「障が
い者の特養」のような療養施設となりました。



館内にある10段の階段は、設立当初は何の問題もありませんでした
が、今では車椅子等の利用者が10名となり、昇降機を設置し対応して
いますが、それが大きな課題だったり、建物の場所が災害危険区域とな
っているため、近い将来、大月市内に建て替える計画があるそうです。



利用者各自が「仕事ができなくなる」という意識改革、納得するのに
時間を要しましたが、今では「生きがい支援プログラム」を日中活動と
し、個々の能力を大切にみんな仲良く暮らしています。

取材日は音楽活動の日で、新人利用者もしっかり居場所を確保、
個性を発揮されていましたし、福祉の会の会員さんも何名か参加され
ていました。年を取っても、地域で過ごせる頼もしい施設だと感じまし
た。成年後見や看取りの問題が、今後多く出てくると思いますが、穏や
かな暮らしが少しでも長く続きますように。

やまなしけんしょうがいしゃえんごこうろうしゃなど ちじひょうしょう じりつこうせいしゃひょうしょう じゆしょう
山梨県障害者援護功労者等知事表彰「自立更生者表彰」受賞

しょうがい こくふく しゃかいじりつ なと しょうがいしゃおよ しょうがいしゃ ほごしゃ
障害を克服し社会自立を成し遂げた障害者及び障害者の保護者を
ひょうしょう こうせき しょうがいしゃ たい えんごしそふ きゆう
表彰し、その功績をたたえるとともに障害者に対する援護思想の普及
をはか しゆし しょう
を図ることを趣旨とされている賞です。

やまなしけんない しょうがいしゃ しょうがい こくふく げんざいじりつ こうせい せい
山梨県内の障害者で、その障害を克服し、現在自立、更生された生
かつ おく かつ じゆしょうしき まいとし かつ やまなしけんしょうがい
活を送る方を表彰します。受賞式は毎年11月に行われる「山梨県障害
しゃげいじゆつ ぶんかさい なか おこな
者芸術・文化祭」の中で行われています。

ことし こうふ えききたくちひろば おこな しきてん なか ちてきしょう
今年、11/4に甲府駅北口広場で行われた式典の中で、知的障
しゃぶかいなかにしはるこ じゆしょう
がい者部会中西春子さんが受賞されました。おめでとうございます！

ぜんねんどいぜん かきとお ほうこく
前年度以前は下記の通りとなっていますのでご報告します。

- れいわ ねんど したいぶかい あまのひろこ ねんかん せいさく ようさいぎょうむ じゅうじ
○令和1年度 身体部会 天野洋子さん 43年間ドレス製作などの洋裁業務に従事
れいわ ねんど ちてきぶかい いのうえひでふみ こうぎょうだんち こうきょうこうつう つうきん きんべん じゅうじ
○令和2年度 知的部会 井上秀文さん 工業団地に公共交通で通勤、勤勉に従事
れいわ ねんど ちてきぶかい すずきあやこ ちゅうぼうなど しごと はげ さんか
○令和3年度 知的部会 鈴木綾子さん 厨房等での仕事に励み、ボランティア活動に参加

《ビジネスホテル東横イン富士山大月駅 障害者雇用募集のお知らせ》

さくねん がつ にち とうよこ ふじさんおおつきえき しょうがいしゃ こよう ぼしゅう し
昨年3月31日にオープンした「東横イン 富士山大月駅」。13階まである背の高いホテル
です。1月の市広報巻頭に載っていましたが、毎月6000人から7000人のお客様が宿泊さ
れるとのことで大月の町中も賑わっています。そのホテル支配人の鈴木さんが福祉の会の
みな しょうがいしゃ こよう し ほ
皆さんにもホテルでの「障害者雇用」を知って欲しいと、
ふくし らいかん こよう じょうけん い か
福祉センターに来館されました。雇用の条件は以下のとおり
です。就職を考える方はハローワークまで連絡してください。

パートタイム 場所：大月市御太刀2丁目3-1

ろうどうじかん きゅうけい しゅう じかん い じょう
労働時間：10:00～14:00（休憩なし）週20時間以上

ろうどうにっすう しゅう か か しゅうきゅうふつかせい
労働日数：週4日～5日（週休二日制）

ちんぎん じきゅう えん えん ねんれい ふもん
賃金：時給1,080円～1,180円 年齢：不問

しごとないよう かい せいそうぜんばん ろうかふく きやくしつ
仕事内容：ロビー1階スペースの清掃全般（ガラス・トイレ・廊下含む。客室はなし）



れんらくさき じむきょく おおつきししゃかいふくしきょうぎかい ちいきふくしたんとう
連絡先【事務局】 大月市社会福祉協議会 地域福祉担当

大月市大月町花咲10番地 大月市総合福祉福祉センター1階
でんわ：23-2001 ファックス：22-2861
メール：kamijo-006@otsuki-shakyo.jp